

# 令和7年度第2回地方独立行政法人茨城県西部医療機構評価委員会 会議録

日 時：令和7年8月7日（木） 午後6時30分から午後7時25分まで

場 所：オンライン会議（事務局：茨城県西部メディカルセンター会議室）

出 席：榎戸委員、豊崎委員、中島委員、原委員（50音順）

事務局等：**■**茨城県西部医療機構（以下「機構」という。）

□茨城県西部医療機構

水谷理事長

□茨城県西部メディカルセンター（以下「西部メディカル」という。）

梶井病院長、近藤副病院長兼診療所長兼地域医療連携部長、

佐久間副病院長兼事務部長、菊地副病院長兼看護部長、

犬田事務部副部長兼人事課長、市村事務部調整監、森総務課長、

飯島経理課長、飯島経営企画課長、飛田地域医療連携部副部長、

横田地域医療連携室長、

□ちくせい総合健診センター

松村センター長、福原業務課長

□筑西診療所

塙越事務部門長

**■**事務局（筑西市）

設楽市長、菊池副市長

保健福祉部：高島部長、寺内副部長

保健福祉部地域医療推進課：長塙課長、大島係長、池沢主任、松永

## 1 開 会

司会から会議成立の報告

## 2 市長挨拶

設楽市長から挨拶

## 3 議 事

地方独立行政法人茨城県西部医療機構評価委員会条例第6条第1項の規定により、榎戸委員長が議長として議事を進行する。

（1） 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和6年度及び第2期中期目標期間終了時に見込まれる中期目標期間の実務実績に関する評価案について（報告）

議 長 はじめに、議事（1）地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和6年度及び第2期中期目標期間終了時に見込まれる中期目標期間の実務実績に関する評価案について、事務局から報告をお願いします。

事務局　先般7月28日に開催いたしました、第1回茨城県西部医療機構評価委員会におきましてご審議いただきました令和6年度業務実績に関する評価及び第2期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価につきまして、事務局において、改めて慎重に検討いたしました結果、第1回評価委員会でお示しいたしました評価案を最終的な評価案とさせていただきたく、御提案申し上げます。

議長　ただいま、事務局から報告がありましたことについて、御意見、御質問のある方、いらっしゃいますか。

委員　(なし)

議長　事務局から示された評価案で差し支えないものといたします。

これを踏まえ、事務局は、意見書の作成手続きをお願いします。

(2) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第2期中期目標期間終了時の検討について（協議）

議長　続いて、議事（2）地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第2期中期目標期間終了時の検討について、事務局から説明をお願いします。

事務局　（資料1について説明）

(3) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第3期中期目標の策定について（協議）

議長　続いて、議事（3）地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第3期中期目標の策定について、事務局から説明をお願いします。

事務局　（資料2、3について説明）

自治医科大学附属病院の川合先生には、事前に資料をご確認いただき、あわせて意見書のご提出をお願いしておりました。

御提出いただきました意見書につきましては、会議資料や事務局案に対する御意見、御指摘はなく、議事（2）及び議事（3）の内容について了承するとの合意、御回答をいただいております

議長　議事（2）、（3）の説明が終了いたしました。

ただいま、事務局から説明がありましたことについて、御意見、御質問のある方はいらっしゃいますか。

委員　議事の進め方で、かなり簡略化した説明がされたとは思うのですが、この場で審議するのでしょうか。意見が満載なので、書面で提出というのはどうでしょうか。

事務局　今、お気づきの点、御指摘等をいただけましたら、今の事務局の考え方を御説明申し上げ、実際の最終的な案につきましては、次の第3回評価委員会で改めてお示しするというような流れで考えているところでございます。

なお、お気づきの点、ご指摘をいただけることであれば、後ほど、ご記入いただいて、事務局にご意見をいただけるというような形でも、差し支えございません。

委 員 2点ほどよろしいでしょうか。

3ページの研修医等への支援という言葉があるのですが、研修医等へ支援してもしょうがないので、これは教育指導だと思います。

また、6ページ、第3期中期目標案（2）急性期を中心に地域特性を反映する医療の提供というところで、機能分化及び連携強化を図ることという言葉でしめているのですが、この前からお話しているように、先ほども事務局の方から少しお話がありましたように、病床機能について、閉めている状態でもあり、包括機13対1で済みますので、「ただし、病床機能については今後も隨時見直していく」というような文言を入れたほうが、今後やりやすいのではないかなどというふうに考えました。

事務局 研修医、専攻医への支援というよりも、教育環境、教育体制の充実が重要であるという大変貴重な御指摘をいただきまして、ありがとうございます。

研修体制、教育体制については、医師の確保につながってくる問題であり、かつ、医師の定着にも重要な課題であるという認識をしてございます。

このためには、大学病院からのご支援に依存するだけでなく、法人自らが主体的に取り組む方策として、いくつか推進をする必要があるというふうに、事務局としては考えているところでございます。

例えば、その1つが、魅力ある研修、教育環境の整備、というところかと思います。これは、研修医、専攻医にとりましても、魅力的な教育環境を整備し、将来の地域医療を担う人材を、法人は自ら育成・確保を行うことが重要であるかと思っております。

これは医師少数区域における医師確保の重要な手段としても、位置付けられているものと思っております。

次に、包括期への転換について、柔軟に中期目標期間においても検討できるような形とするべきではということで、大変貴重な御指摘をいただきまして、ありがとうございます。

御指摘のとおり、包括期への転換の可能性については、法人が今置かれている外部環境、すなわち、筑西・下妻保健医療圏が抱える、急性期病床は過剰、そして、回復期病床が不足しているという、構造的な課題に能動的に対応するための重要な御指摘だったと思います。

国新たな地域医療構想におきましては、高齢化の進展に伴い、急性期治療後の継続的な医療やリハビリテーション、そして、円滑な在宅復帰を一体的に支える包括期機能への需要増大が見込まれております。

茨城県におきましても、令和8年度に予定されている保健医療計画の中間見直しの際に、西部メディカルへの機能について、急性期の維持又は包括期への転換なども議論される見込みとなっております。

第3期中期目標期間は、こうした将来の機能転換の可能性も視野に入れ、必要な準備を進める重要な期間と位置付けております。

法人 中期目標に対してお答えするということではなく、今、病院で考えていることを少しお伝えしたいと思います。おっしゃるとおり、機能に関しては柔軟にやはり対応してかなければいけないのだというふうに思います。

現在、急性期病棟4病棟で運営してところであります。第1回評価委員会で御指摘いただきましたように、いかに診療単価を上げるかということは各科の診療単価も上げていかなければいけないのですが、DPC病院ですから、DPCの機能を有効に発揮するということで、今は、入院の期間率を見ると2期以内が56%ぐらいまで上がってきましたけども、まず、60%を目指し、それから70%まで持っていくと、当院のデータ解析結果を示したいと思いますが、かなりの診療単価増になります。そういうこともやっていかなければいけないと思います。特に内科は転院先に時間がかかるております。まず入院されたら、入院方針を明確に計画立て、それに迅速にソーシャルワーカーが動いてくれ、そしていろいろな医療機関に当たってくれる。できるだけそこに時間をかけなくて、転院先が見つかるようにしたいと考えております。

さらに、もう1病棟の使い方に関しては、内科あるいは入院患者さんが急性期の診療が終わったところで、あまり滞在されなくともいいようにしていかなければならないのですが、すぐに退院、転院ができない。

そのことについて、地域包括ケア病棟にするのか、回復期リハビリ病棟にするのか、具体的に検討しているところです。

近々その方向性を出したいと思いますが、市で御検討いただいて、中期目標に盛り込んでいただかくということをあろうかというふうに思います。

病院の検討状況について申し上げました。

委員 先生がやる気を出されていることは、よく伝わってまいりましたが、ここは中期目標、中期計画なので、そこを柔軟にするというような文章をどこかに入れておかないといけないのかと思い発言いたしました。

議長 ほかに、御意見、御質問はございますか。

また、先ほど御意見のあった、指摘事項をいつまでに事務局へ連絡したほうがよろしいか。

事務局 8月末までに、事務局まで書面にて、御指摘をいただけましたら、それらをまとめて、今回の第3期中期目標の方にも、追記、修正等の対応をさせていただきたいと思います。また、改めてこちらの方からご連絡をさせていただきたいと思いますので、どうぞご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

議長 改めて資料を拝見して、指摘するところがあれば、8月下旬までに何らかの方法で、事務局からコンタクトがあり、そこに返信をしていただくという形になるかと思いますので、よろしくお願ひいたします。

それを踏まえて、本日、他に御意見ありましたらお願ひいたします。

委員 (なし)

議長 第2期中期目標期間終了時の検討及び第3期中期目標の策定について、今回及び後日提出される意見を踏まえて、修正などの検討をお願いします。

今回の意見を踏まえて検討した資料を、改めて事務局から提示いただきたいと思いますので、引き続きよろしくお願ひします。

以上で、今回の議事が終了しましたので、進行を事務局にお戻しします。

皆様、御協力いただき誠にありがとうございました。

## 6 連絡事項

事務局から以下のことを説明

- ・ 今後のスケジュールについて

地方独立行政法人茨城県西部医療機構評価委員会：WE B会議（Zoom）

第3回 令和7年10月23日（木）18時30分から

第4回 令和7年11月 6日（木）18時30分から

第5回 令和8年 1月20日（火）18時30分から ※必要な場合

## 7 閉会